

決 澄んだ青空の下で 意新たに消防団入退団式

平成30年度御前崎市消防団入退団式が4月8日、浜岡中学校グラウンドで執り行われました。本年度は68人が退団、51人が入団し、団員総数301人で活動します。新入団員を代表し、第6分団の森雅宏さん(桜ヶ池)が地域の安全安心を守ることを声高らかに誓いました。式では退団者による答辞、ポンプ操法訓練が実施されたほか、消防団協力事業所として(株)御前崎工務所が新たに認定されました。



青 「おかえりなさい」 い目の人形母校へ里帰り

「マーベルワレン(青い目の人形)」が4月16日、浜岡北小学校に里帰りしました。人形は、戦前にアメリカから日米友好の証しとして日本へ贈られ、当時の朝比奈村国民学校へ届いたもの。現在は市の指定文化財として、戦争の悲惨さや命の大切さなどを伝えています。これにあわせて道徳の授業が行われた3年生の教室では、約90年前から受け継がれる人形の物語に真剣に耳を傾け、命の尊さを学びました。

週 入れたてのつゆひかりはいかが？ 明けはお茶ですっきり

市茶業振興協議会・つゆひかり普及会・市は4月23日、来庁者へ新茶を振る舞う「モーニング茶ービス」を実施しました。さわやかな風味が特徴のつゆひかりの新茶で「週の初めである月曜日をすっきりスタートさせよう」と企画されたもので、今年で3年目となります。来庁者からは「すごくいい香りでおいしい」、「休み明けで疲れていたけど元気が出ました」といった声が聞かれました。



池 高校生の力を地域発展のために 新田高校と協定を締結

地域社会の発展と地域に資する人材の育成を目的として4月24日、池新田高校と連携に関する協定を締結しました。この協定により魅力ある学校づくりがさらに進むものと期待されます。牧田恵校長は「生徒はみんな御前崎が好き。8～9割の生徒が地元に戻ってきます。学校教育だけでは学ぶことができないさまざまな経験をとおして、時代を生き抜く力をつけてもらいたい」と期待を込めました。